

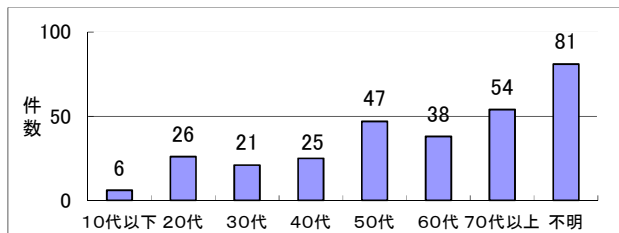
令和5年4月分の消費生活相談の概況

- 4月の相談受付件数は、298件で〈表1〉のとおりです。前年同月(304件)と比べ、6件減少しました。
- 総相談受付件数298件のうち、「不当請求」と判断される相談は22件で、前年同月(27件)と比べ、5件減少しました。
- 契約者の年代別相談件数は、〈図1〉のとおりです。70代以上が一番多く54件、以下50代が47件、60代が38件、40代が25件、20代が26件、30代が21件の順です。
- 相談の多かった商品・サービスは、〈表2〉のとおりです。第1位は「商品一般」で、以下「化粧品(全体)」「役務その他サービス」「健康食品」「四輪自動車」となっています。

〈表1〉

区分		総相談件数		販売購入形態別相談件数									危害・危険		不当請求	
		うち 苦情相談		店舗 購入	訪問 販売	通信 販売	マルチ・マ ルチまが い	電話勧 誘販売	ネガティ ブ・オプシ ョン	訪問 購入	その他 無店舗	不明・ 無関係	危害	危険	うち 架空請求	
4月	件数	298	285	39	13	106	2	21	0	8	0	109	4	1	22	9
	構成比 (%)	100.0	95.6	13.1	4.3	35.6	0.7	7.0	0.0	2.7	0.0	36.6				
累計	件数	298	285	39	13	106	2	21	0	8	0	109	4	1	22	9
前年同月	件数	304	283	44	2	115	2	17	0	3	0	121	5	1	27	5

〈図1〉年代別相談件数



〈表2〉商品・サービス上位5品目

順位	商品名等	件数	主な内容
1	商品一般	32	特定できない商品(架空請求ハガキ・メールなど含む)
2	化粧品(全体)	24	メイクアップ、頭髪用、基礎化粧品など
3	役務その他サービス	18	サポートサービスなど
4	健康食品	15	健康食品の販売方法など
5	四輪自動車	13	普通自動車・軽自動車など

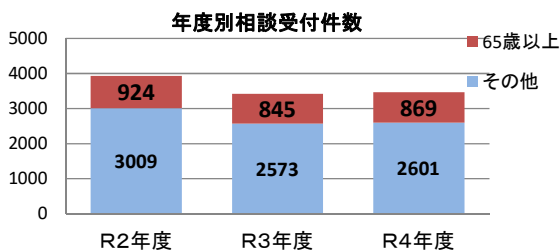
令和4年度 高齢者(65歳以上)の相談状況

新潟県消費生活センター

1 年度別相談受付件数の推移

全体の相談受付件数は、前年度に比べ52件、1.5%増加した。
高齢者(65歳以上)からの相談は、前年度に比べ24件、2.8%増加した。
(件)

	R2年度	R3年度	R4年度	増減/ (前年度比R4/R3)
県センター全体	3,933	3,418	3,470	52(1.5%)
うち65歳以上	924	845	869	24(2.8%)

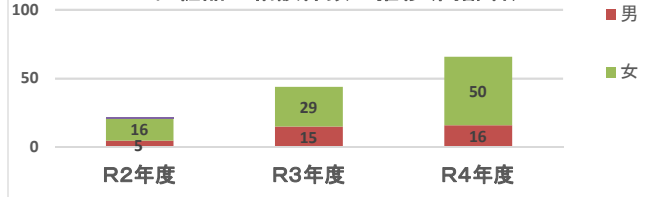


2 相談の多い商品・役務の品目

相談全体と同様、化粧品は増加し、健康食品は減少傾向である。その他の上位品目は、ほぼ横ばいである。
役務その他サービスが、相談全体では不動産賃借、健康食品の下位の第5位であるが、高齢者は第3位となっている。

順位	R3年度		R4年度		前年比較
	商品名等	件数	商品名等	件数	
1	商品一般	96	商品一般	95	▲ 1
2	役務その他サービス	45	化粧品(全体)	66	22
3	化粧品(全体)	44	役務その他サービス	46	1
4	健康食品	39	健康食品	35	▲ 4
5	インターネット接続回線	31	インターネット接続回線	30	▲ 1

化粧品の相談件数の推移(高齢者)



3 販売購入形態別相談受付件数の割合

高齢者は、訪問販売、電話勧誘販売、訪問購入の相談割合が高い。
(件)

	合計	店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ	電話勧誘 販売	ネガティブ・ オプション	訪問購入	その他無 店舗	不明・ 無関係
全体の相談件数	3,470	513	151	1,297	32	158	6	35	3	1,275
高齢者(件)	869	126	58	267	4	57	1	13	0	343
高齢者割合(%)	25.0	24.6	38.4	20.6	12.5	36.1	16.7	37.1	0.0	26.9



新潟県消費生活センターの来所相談は予約制です。まず、電話でご相談ください。相談電話 025-285-4196